



Kainan East Rotary

DISTRICT 366

CLUB WEEKLY BULLETIN

事務所 海南市日方1294 海南商工会議所内 TEL (07348) 2-4363
 例会日 毎週月曜日 12時30分 ♣才1例会のみ 18時30分 於海南商工会議所4F
 会長 吉田隆一 幹事 片山博之 会報委員長 坂上充作

才96回 例会 昭和52年6月27日(月) 18:30~ 於美登利

1. 開会司会 谷井昭三
2. ロータリーソング 「手に手つないで」
3. 出席率 96.30% 会員総数 27名 出席者数 26名
4. ビジター 玉置洋治様(有田R.C.) 吉田敏彦様(和歌山南R.C.)
和佐 勝様(海南R.C.)
5. メイキャップ 山田秀雄君(6月22日 海南R.C.にて)
山野裕正君 島村佳郎君 田岡啓一君 山本有造君
坂上充作君(6月24日 和歌山南R.C.にて)
6. 会長スピーチ

昨年7月に初代会長として職業分類の建築請負業にふさわしく当R.C.の基礎建設に非常な情熱を注がれました前窪君から引継いだ、職業奉仕の所為もあって柳川副会長や片山幹事、谷井会場監督に大変御迷惑をかけ御世話になりました。亦事務職員の方々にも改めて御礼を申し上げたい。

さて此の一年間を振り返ってみると皆様の熱意と努力に依り対外的な奉仕活動は一応成果を挙げる事が出来たと思っているが、何分にも少人数のクラブのため社会福祉に貢献する度合は限られていた。然しロータリーというものを、海南東R.C.の善意の存在を地域社会の人々に認識していただく事が必要であり今後共活潑な奉仕活動の推進に当るべきである。亦此の活動と平行して私は最も重要と考えるのは、各自の職業を通じてロータリー精神を生かし社会に貢献するという点である。職業奉仕こそロータリーの根本であり、奉仕の心を日常の心として各自の職業に徹していただきたい。地味な職業奉仕の積み重ねからニュースになる対外的な奉仕の実績が生まれるものだと私は確信している。

クラブ奉仕の部門においては、お互いの友愛と和の精神が基盤になると思う。さいわい当クラブの友愛・親睦は自慢の出来る特色を持っているが、各自の自覚によって出来るものと思う。今後も和の力を結集して当クラブの発展のため頑張ってください。会員増強の方は本年度25名で発足し3名の新入会員を迎えたが川端治君の死亡という不測の事態が起り 結局プラス2名の増強にと

“SERVICE” I believe in ROTARY 「奉仕」ロータリーを私は信奉する

どまった。熱心な御推薦をいただき乍ら結果からみて不本意な気持ちであるが
新年度から数名の新入会員が予定されているので今後に期待したいと思う。
本年度の最終例会に当り大過なく大任を果たすことが出来ましたのも皆様の御
蔭だと心から御礼を申し上げます。既に柳川次期会長のもと運営準備に万全を期
していると御伺いしています。どうか当クラブのため、ロータリーのために一
層の御活躍をお願い致し、私の任期満了の挨拶に代えさせていただきます。

7. 幹事報告 例会変更通知 八尾R.C. 7/13(水)を同日 17:30~於四季亭
有田市のコロナ禍に対し県下のR.C.合同で見舞金を贈りました。
8. 片山幹事と谷井会場監督から任期満了に伴う謝辞の挨拶があった。
9. 次期幹事報告
 - 会費徴収の件 追って御通知致しますが来7月11日の例会日迄に御届け下さい。
 - 新理事会開催案内 来7月2日 19:00~ 於み奈み
10. ニコニコ箱 楠部君 谷井君 中村隆君 前窪君 (ゴルフコンペ入賞)
中村雅君 (夜間例会の残金分)
11. 片山幹事から此一年間の回顧にスポットライトを当てられた数え唄の寄稿があり
ましたので紹介致します。
 - △ 7月や何が何だか解らずに解らずにコワゴワ初まる新年度
(51年7月5日の心境)
 - △ 8月や夜間例会事始め事始め御神酒の加減か賑やかに。
(クラブ細則才4条才2節 変更諸手続完了)
 - △ 9月やクラブとクラブのおつき合い、おつき合いライオン例会に御招待
(9月6日ライオンズクラブに会長、幹事例会招待受く)
 - △ 10月や処変らずA案とB案と前衛芸術親睦会
(10月14日工場見学会举行)
 - △ 11月や問いかけられて堂々と堂々とお答えしますと委員長中尾君
(11月13日、I.C.G.F.橋本クラブホスト)
 - △ 12月やとにもかくにも半年を半年をヤレヤレ送って忘年会
(12月6日 クラブ総会 細則才1条才1節及び才2条改正)
 - △ 1月や一年一度は女房に女房に孝行するのは新年会
(1月10日夫婦例会開催)
 - △ 2月や二つあっては強すぎて強すぎて一つハズして並の人
(2月23日坂上君入院)
 - △ 3月やサスガSA谷井君昭チャンでニコニコ予算は大成功
(ニコニコ予算額突破)
 - △ 4月や40周年和歌山へ和歌山へ会長代行柳川さん御苦労さん
(4月26日和歌山クラブ40周年式典に柳川副会長代行)
 - △ 5月や御苦労さんです会長さん吉田さん新宮一人寝地区大会
(5月13日地区大会新宮にて開催さる)
 - △ 6月やロクロクお役に立ちもせず立たないで御蔭で迎えた最終例会
(6月27日最終例会)

12. 懇親会 乾杯音頭 前窪直前会長 万歳三唱音頭 柳川副会長

◎ 一年を振り返って 会報委員長 坂上充作

会報編集に終止符を打つ時がやってきた。任期中、会員皆様方の御協力に対し厚く御礼申し上げます。途中病に倒れた時は宮田、上南両君のピンチヒッターで事無きに終わりました。今は亡き川端君にも録音テープを依頼し御世話になった事を思い出します。『会報は楽ではないが、やり甲斐のある仕事だ。がんばって』と河尻君の激励の言葉をいただいたのが昨日のような気が致します。非常に根気のいる会報でしたがクラブの歴史に連なる記録係ですから愚痴を云わず光栄に思うべきだと自分を納得さしました。

編集に当り卓話本人の意に背むいた文章や、誤字等多々あったことと思いますが任期満了を機会に寛大な御容赦をお願い致します。

では次期会報委員長の土岐君に参考迄に申送っておきます。

会報は毎月まとめてガバナー事務所迄送られていますが毎年地区年次大会に会報コンテストがあります。次の各項を基準にして審査されているとのことでした。

- 1. 週報の体裁が整っているか
 - 2. 読みやすく楽しく親しみのある週報かどうか
 - 3. 必要な告知事項が十分掲載されているか
 - 4. 卓話などうまく整理されて掲載されているか
 - 5. ロータリー理解のための工夫がされ、ロータリー情報欄が設けられているか
 - 6. 余白を上手に利用されているか
 - 7. その他
- 本年度のガバナー公式訪問の際、藤沢ガバナーから御指導いただいたのは上記の他に3ヶ月位前に掲載したロータリーに関する記事を亦繰返し取り上げて良い。4つのテストを掲げる機会が多いがサブタイトルの『言行はこれに照らしてから』が抜けている場合が多い。原書によるとTHINKING(考える)と云う言葉が、此の前につくのが正しい事を承知しておいてくれとのことでした。
- 私の経験から一言
- 1. 卓話本人からメモをいただくと助かります。
 - 2. 録音テープでは発音が聞きにくい時がある。特に英語の場合スペルを間違わないように注意すること。
 - 3. 発言者のミス発言に注意し確認の上訂正すること。
 - 4. 編集原稿は木曜日頃迄に宮田印刷に廻わしています。

以上進言申送事項が長くなりましたが土岐委員長には独自の編集方針を以て当クラブの会報向上に御尽力のほどお願い致します。そして益々の御自愛の程を。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹育成するにある。

1. 奉仕の機会として知り合いを拡めること。
2. 実業及び専門職業の道徳的水準を高めること、あらゆる有用な職業は尊重されるべきであると云う認識を深めること、そしてロータリアン各自が職業を通じて社会に奉仕するためにその職業を品位あらしめること。
3. ロータリアンすべてがその個人生活、職業生活及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
4. 奉仕の理想に結ばれた実業人と専門職業人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。

ロータリーソング

「奉仕の理想」
奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我等の業
望むは世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー

「我等の生業」
我等の生業さまざまなれど
集いて図る心は一つ
求むるところは平和親睦
力むるところは向上奉仕
おゝ ロータリアン
我等の集い

「手に手つないで」

手に手つないで つくる友垣
手に手 輪に輪
ひろがれ まわれ 一つ心に
おゝ ロータリアン
おゝ ロータリアン

次回例会案内 No.97 昭和52年7月4日 18:30～ 於海南商工会議所
新年度初例会 会員誕生祝

No.98 昭和52年7月11日 12:30～ 於海南商工会議所
決算・予算案報告 新入会員インホームイション